



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日

上場会社名 リゾートトラスト株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4681 URL <https://www.resorttrust.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 伏見 有貴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 業務部門管掌 兼CCO (氏名) 井内 克之 (TEL) (052) 933-6519
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向けIR電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	52,796	3.6	4,548	12.1	4,504	10.9	3,053	26.1
2025年3月期第1四半期	50,949	18.5	4,057	24.8	4,062	18.5	2,421	△20.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,198百万円(△6.1%) 2025年3月期第1四半期 2,342百万円(△29.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	14.41	—
2025年3月期第1四半期	11.47	—

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

当社は2025年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行いました。1株当たり当期純利益の計算においては2025年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した上で算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	500,717	149,189	28.5
2025年3月期	492,949	150,742	29.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 142,849百万円 2025年3月期 144,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	27.00	—	35.00	62.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は2025年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前期2025年3月期の配当金は株式分割前の金額であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	110,400	2.5	10,600	△7.3	10,600	△7.9	7,100	△5.6	33.52
通期	259,000	3.9	27,500	4.3	27,500	2.4	19,000	△5.7	89.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	217,041,598株	2025年3月期	217,041,598株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	5,200,938株	2025年3月期	5,220,356株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	211,829,325株	2025年3月期1Q	211,146,186株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は2025年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2025年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式総数(普通株式)を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページをご覧ください。
- ・決算補足説明資料については、本日、当社ホームページ(投資家情報-IR資料)に「決算説明資料」を掲載いたします。(https://www.resorttrust.co.jp/ir/)

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

①当第1四半期連結累計期間の概況

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	前年同期比
売上高	50,949百万円	52,796百万円	+3.6%
営業利益	4,057百万円	4,548百万円	+12.1%
経常利益	4,062百万円	4,504百万円	+10.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,421百万円	3,053百万円	+26.1%

(参考) 評価 営業利益	6,004百万円	7,871百万円	+31.1%
--------------	----------	----------	--------

[前年同期比]

前年同期（2024年4月～6月）には、会員権事業において、「サンクチュアリコート琵琶湖」、「サンクチュアリコート日光」及び既存ホテル会員権の再販を中心に、ホテル会員権の販売が好調でありました。当期間（2025年4月～6月）では、2025年3月から販売を開始している「サンクチュアリコート金沢」に加え、2025年6月には「サンクチュアリコート淡路島」の会員募集を開始したこともあり、未開業ホテルの契約が中心となりましたが、前年同期を上回る契約実績であったこと、メディカル事業において、ハイメディック会員の増加に伴う会費収入の積み上がりが収益へ貢献したこと、ホテルレストラン等事業において、新規開業したホテルの収益貢献に加え、運営管理費（年会費）や利用料（室料）などの価格改定などにより、ベースアップや新規施設開業に備えた人員増等に伴う人件費の増加などによるコストアップを吸収し、リゾートトラストグループ全体として、「増収増益」となりました。前年同期には、開発用地取得に関わる「のれん」の減損を含む減損損失（約17億円）があったため、当期の親会社株主に帰属する四半期純利益は126%と増加。また、不動産収益の繰延影響を除いた実力値を示す「評価営業利益」は、新規で販売開始したホテル会員権の販売好調により131%と大きく進展しております。

（参考「評価営業利益」とは、未開業ホテルの会員権販売において、会員権代金の内「不動産代金」は、開業時に一括収益認識されることから、会計上、開業時まで繰延べられますが、その繰延利益が当会計期間中に計上されたと仮定した時の利益を表し、当会計期間における実力値を示す経営指標として活用しております。）

[全体概況]

当第1四半期連結累計期間における、当社グループの状況は、前年度に引き続き、ベースアップや事業拡大に備えた採用強化を継続実施しました。これらの先行的なコストの増加は、一部の商品（会員権、運営管理費、室料、食事代金等）の価格を見直すことや、DX経営の推進、人的資本経営の推進による「生産性の向上」により賄ってまいります。会員募集については、好調が継続しており、ホテル会員数、メディカル会員数の増加に伴う増収や2024年10月に開業した「サンクチュアリコート琵琶湖」の稼働が増収に寄与しておりますが、その一方で、未開業ホテルの不動産収益は開業まで繰延べられるため会計上の売上高の増加率は103.6%にとどまりました。（実力ベースの評価売上高は、111.2%と10%を超える増加）

この結果として、売上高は52,796百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は4,548百万円（前年同期比12.1%増）、経常利益は4,504百万円（前年同期比10.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,053百万円（前年同期比26.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

②セグメントの業績概況

【会員権事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	前年同期比
売上高	14,182百万円	12,865百万円	△9.3%
セグメント利益	4,388百万円	4,006百万円	△8.7%

会員権事業におきましては、2025年3月から販売を開始している「サンクチュアリコート金沢」に加え、2025年6月には「サンクチュアリコート淡路島」の会員募集を開始し、会員権販売が好調に推移した一方で、前年同期には既存ホテル会員権の販売割合が増えて利益率が高まっていたことに比べ、当期は不動産収益の大部分が繰延べられていることなどから、減収減益となりました。

【ホテルレストラン等事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	前年同期比
売上高	24,231百万円	26,177百万円	+8.0%
セグメント利益	43百万円	906百万円	+2,000.9%

ホテルレストラン等事業におきましては、2024年10月に開業した「サンクチュアリコート琵琶湖」の稼働が増収に寄与したことに加え、運営管理費（年会費）や利用料（室料）などの価格改定などにより、ベースアップや新規施設開業に備えた人員増等に伴う人件費の増加などによる先行的なコストアップを吸収し、増収増益となりました。

【メディカル事業】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	前年同期比
売上高	12,360百万円	13,581百万円	+9.9%
セグメント利益	1,811百万円	1,822百万円	+0.6%

メディカル事業におきましては、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員権募集が順調に推移し、会員の増加に伴う年会費収入等が増加したこと、一般健診事業の設備の拡張や事業所の拡大などにより、増収増益となりました。

【その他】

	前第1四半期 連結累計期間 (実績)	当第1四半期 連結累計期間 (実績)	前年同期比
売上高	174百万円	172百万円	△1.5%
セグメント利益	115百万円	110百万円	△4.6%

「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産等の状況に関する分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は500,717百万円（前連結会計年度比1.6%の増加）となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、会員権販売に伴うローン債権の増加により、割賦売掛金が6,121百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は351,527百万円（前連結会計年度比2.7%の増加）となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、法人税の支払に伴い、未払法人税が6,136百万円減少した一方で、短期借入金が

6,506百万円、未開業物件のホテル会員権販売が増加したことに伴い、前受金が9,243百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は149,189百万円（前連結会計年度比1.0%の減少）となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、為替換算調整勘定が1,042百万円減少したことなどによるものであります。

その結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は28.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

※業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。従いまして予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高及び利益は当該予想と異なる数値となる可能性があります。2025年5月15日に開示した業績予想は以下の通りです。

2026年3月期 通期連結業績予想数値（2025年4月1日～2026年3月31日）

	前連結会計年度 (実績)	当連結会計年度 (計画)	増減比
売上高	249,333百万円	259,000百万円	+3.9%
営業利益	26,365百万円	27,500百万円	+4.3%
経常利益	26,848百万円	27,500百万円	+2.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	20,139百万円	19,000百万円	△5.7%
評価 営業利益	26,161百万円	29,465百万円	+12.6%

当社グループは、「2023年4月～2028年3月までの中期5ヵ年経営計画」の2年目までの結果を踏まえて「2025年4月～2030年3月までの5年間」を新たな中計期間と位置づけ、これまでの2年間で明確化した「リスクと機会」を具体的な戦略に展開し、今後の更なる成長を牽引するメディカル事業での積極的な新規事業投資や超高齢化社会において健康長寿へ貢献するサービス開発など健康分野での事業を拡張、ホテル事業でも顧客の声を取り込んだ商品サービスの開発を行い、顧客、社員、地域と共に、「新しい会員制事業モデルの確立」を目指すことで、グループのアイデンティティである「一緒に素晴らしい人生～より豊かでしあわせな時間を創造します～」の実践を通じた、「真のグループ経営」を実現してまいります。

このような状況下、当期の見通しについては、会員権事業において、2025年6月に新たに「サンクチュアリコート淡路島」の会員権販売を開始したほか、2026年2月（予定）に会員制リゾートホテル「サンクチュアリコート日光」が開業を迎えることで、それまで繰延べられている不動産収益が一括計上されること、また、ホテルレストラン等事業、メディカル事業において、会員数、登録数、関係顧客の増加と、高付加価値な新サービスの開発と提供による単価の上昇等により運営収益が拡大することに加え、ベースアップ含む賃金の上昇を継続し、更なる生産性と創造性の向上を目指した好循環を産み出すことなどから、当社グループ全体として売上高 259,000百万円（前年同期比 3.9%増）、営業利益 27,500百万円（同 4.3%増）、経常利益 27,500百万円（同 2.4%増）と過去最高の売上高と営業利益、経常利益を更新し、増収増益を見込んでおります。また、当期においては、前期に計上があった債券の償還益など特別利益が剥落するため、親会社株主に帰属する当期純利益は、19,000百万円（同 5.7%減）と減益を見込んでおります。

なお、新たな中計では、この先3年間は、機動的な株主還元も含めた、安定的な還元を目指していますので、当期の配当金の予想については、前年は年間配当金の合計が62円（中間27円、期末35円）と過去最高でありましたが、株式分割前で比較しますと、前年同期に比べ実質2円増配の年間配当金64円（予想）と、過去最高を更新する配当金額となる見込みであります。なお、2025年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行っているため、分割後の配当金予想としては、年間64円ではなく「年間32円（中間16円、期末16円）」となる見込みであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,352	30,200
受取手形、売掛金及び契約資産	12,763	12,670
割賦売掛金	91,706	97,827
営業貸付金	15,184	13,734
有価証券	5,893	3,548
商品	1,334	1,354
販売用不動産	3,948	4,292
原材料及び貯蔵品	2,050	2,164
仕掛販売用不動産	25,699	26,471
リース投資資産	3,211	3,098
その他	7,119	9,597
貸倒引当金	△873	△944
流動資産合計	196,390	204,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	107,542	106,050
機械装置及び運搬具（純額）	2,533	2,533
コース勘定	7,712	7,714
土地	50,823	50,852
リース資産（純額）	4,495	4,477
使用権資産	12,698	11,948
建設仮勘定	14,066	15,485
その他（純額）	4,760	4,752
有形固定資産合計	204,633	203,814
無形固定資産		
のれん	526	418
ソフトウェア	3,333	3,344
その他	2,402	2,412
無形固定資産合計	6,261	6,174
投資その他の資産		
投資有価証券	33,818	35,262
関係会社株式	1,397	1,402
長期貸付金	4,537	4,476
退職給付に係る資産	1,452	1,426
繰延税金資産	21,363	20,391
その他	23,511	24,169
貸倒引当金	△418	△418
投資その他の資産合計	85,663	86,710
固定資産合計	296,558	296,700
資産合計	492,949	500,717

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,869	1,732
短期借入金	4,811	11,317
1年内返済予定の長期借入金	654	654
リース債務	1,514	1,465
未払金	12,903	11,195
未払法人税等	7,113	977
未払消費税等	2,892	2,629
前受金	107,225	116,468
前受収益	17,191	17,365
債務保証損失引当金	25	21
ポイント引当金	424	455
その他	13,377	14,796
流動負債合計	170,005	179,081
固定負債		
長期借入金	2,531	2,367
リース債務	23,994	23,401
繰延税金負債	76	75
役員退職慰労引当金	22	22
株式給付引当金	865	1,035
退職給付に係る負債	3,234	3,320
長期預り保証金	29,314	29,096
償却型長期預り保証金	106,681	107,460
その他	5,480	5,665
固定負債合計	172,201	172,446
負債合計	342,207	351,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,590	19,590
資本剰余金	21,613	21,736
利益剰余金	98,359	97,676
自己株式	△4,919	△4,910
株主資本合計	134,644	134,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,489	2,698
為替換算調整勘定	6,055	5,012
退職給付に係る調整累計額	1,129	1,046
その他の包括利益累計額合計	9,674	8,756
非支配株主持分	6,424	6,340
純資産合計	150,742	149,189
負債純資産合計	492,949	500,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	50,949	52,796
売上原価	6,957	5,596
売上総利益	43,991	47,199
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	15,956	17,076
役員退職慰労引当金繰入額	-	0
修繕維持費	1,558	1,534
貸倒引当金繰入額	24	72
債務保証損失引当金繰入額	-	△3
水道光熱費	1,732	1,871
減価償却費	2,065	2,203
その他	18,597	19,895
販売費及び一般管理費合計	39,934	42,651
営業利益	4,057	4,548
営業外収益		
受取利息	187	205
受取配当金	2	5
持分法による投資利益	5	4
貸倒引当金戻入額	3	0
債務保証損失引当金戻入額	2	-
為替差益	2	4
助成金収入	33	11
その他	62	54
営業外収益合計	299	287
営業外費用		
支払利息及び社債利息	65	115
シンジケートローン手数料	13	11
控除対象外消費税等	146	140
その他	69	62
営業外費用合計	294	331
経常利益	4,062	4,504

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	20	2
投資有価証券売却益	2,124	25
有価証券償還益	213	229
特別利益合計	2,358	257
特別損失		
固定資産売却損	2	2
固定資産除却損	9	4
減損損失	1,799	-
その他	3	-
特別損失合計	1,814	6
税金等調整前四半期純利益	4,606	4,755
法人税、住民税及び事業税	1,729	731
法人税等調整額	389	908
法人税等合計	2,118	1,639
四半期純利益	2,487	3,115
非支配株主に帰属する四半期純利益	65	62
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,421	3,053

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,487	3,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,199	209
為替換算調整勘定	1,095	△1,042
退職給付に係る調整額	△41	△83
その他の包括利益合計	△145	△917
四半期包括利益	2,342	2,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,276	2,135
非支配株主に係る四半期包括利益	65	62

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレス トラン等事 業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,182	24,231	12,360	50,774	174	50,949
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△41	1,121	126	1,206	388	1,595
計	14,140	25,352	12,487	51,981	563	52,544
セグメント利益	4,388	43	1,811	6,243	115	6,359

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	6,243
「その他」の区分の利益	115
全社費用(注)	△2,302
四半期連結損益計算書の営業利益	4,057

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレスト ラン等事 業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,865	26,177	13,581	52,624	172	52,796
セグメント間の 内部売上高又は振替高	15	1,285	282	1,583	440	2,023
計	12,881	27,463	13,863	54,207	612	54,820
セグメント利益	4,006	906	1,822	6,735	110	6,845

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	6,735
「その他」の区分の利益	110
全社費用 (注)	△2,297
四半期連結損益計算書の営業利益	4,548

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	2,274百万円	2,513百万円
のれんの償却額	105百万円	107百万円